令和４年度　学校評価の概要

大網白里市立大網小学校

評価の高かった上位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	児童が学校に来たくなるような学級経営をしましたか。	100 %	1	学校だよりやメールで学校の様子を発信していることを知っているか。	98.5 %
2	相手のことを考えて話ができるように指導しましたか。	100 %	2	子どもは友達に対して、優しい気持ちで接しているか。	96.6 %
3	「わかる授業」の取り組みができたか。	97.4 %	3	子どもはコロナ感染防止をした生活を送っているか。	96.0 %
4	避難訓練は児童の生命第一で取り組めたか。	97.4 %	4	子どもは相手のことを考えて話をしたり聞いたりしているか。	95.5 %
5	児童の悩みについて相談しやすい体制を作ったか。	97.4 %	5	子どもは学校からの宿題をきちんと終わらせているか。	93.8 %

評価の低かった下位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	宿題以外に自主的な学習に取り組めるよう努めたか。	81.1 %	1	学校の宿題以外の学習をやっているか。	67.6 %
2	学習の足跡である「ノート指導」に取り組みましたか。	89.2 %	2	学級担任は、こまめに家庭連絡しているか。	72.3 %
3	体育では運動量を確保し進んで取り組める工夫をしましたか。	91.9 %	3	子どもの悩みなどについて、学校に相談しやすいか。	79.0 %
4	調べ学び合う学習で、児童の学習意欲を喚起したか。	94.7 %	4	子どもは授業がわかると言っているか。	81.6 %
5	宿題は計画的に学年相当の内容を与えたか。	94.7 %	5	特別な支援を要する子供に個に応じた支援を行っているか。	84.6 %

前年度より評価が上昇した上位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	学習規律を意識し、授業に取り組んだか。	97.4% (3.0%)	1	子どもは早寝早起きやあいさつなどの生活習慣ができているか。	85.3% (5.3%)
2	相手のことを考えて話ができるように指導したか。	100% (3.0%)	2	子どもは家庭学習に取り組んでいるか。	67.6% (5.1%)
3	登下校の安全について日常的な指導をしたか。	97.2% (2.8%)	3	学校だよりやメールで学校の様子を発信していることを知っているか。	98.2% (1.6%)
4	宿題は計画的に学年相当の内容を与えたか。	94.7% (0.9%)	4	子どもの悩みなどについて、学校に相談しやすいか。	79.0% (1.2%)
5	児童がきちんとあいさつができるように指導したか。	94.7% (0.4%)	5	家庭・地域・学校での取り組みで登下校の安全が守られているか。	91.0% (1.1%)

関係者評価概要

○生活習慣、家庭学習の項目に対して、肯定率の上昇が見られた。家庭学習週間での取り組み等の成果が出てきている。情報発信という点について学校だよりや配信メールの充実により高評価が得られた。特に校外学習の様子の発信は高評価を得られた。

●教育相談体制、家庭との連携、学力向上についてまだまだ課題がある。学校内だけでなく、地域、家庭との連携を深めて取り組んでいくことが必要である。

学校評価概要（本年度の評価と今後の改善点）

○ＩＣＴの活用を進め、指導方法にも変化が見られてきた。働き方改革を進めながら「わかる授業」づくりを進めていく。地域や家庭と連携した交通指導を充実させ、安全な学校生活が送ることができている。

●教育相談、家庭学習の充実、災害への対応、家庭との連携等、今後も保護者の期待に応えられるように努力し、成果が表れるようにする。特に、肯定率が８０％以下の項目については、改善できるよう力を注いでいく。